

①

令和元年度 6月補正予算(案)のポイント

令和元年6月4日



令和元年度6月補正予算(案)のポイント

令和元年度6月補正予算(案) 29億9,425万円(一般会計 19億4,681万円)

「社会基盤整備」、「地方創生」、「共生社会」の3つをキーワードに予算を編成

1 予算(案)の規模

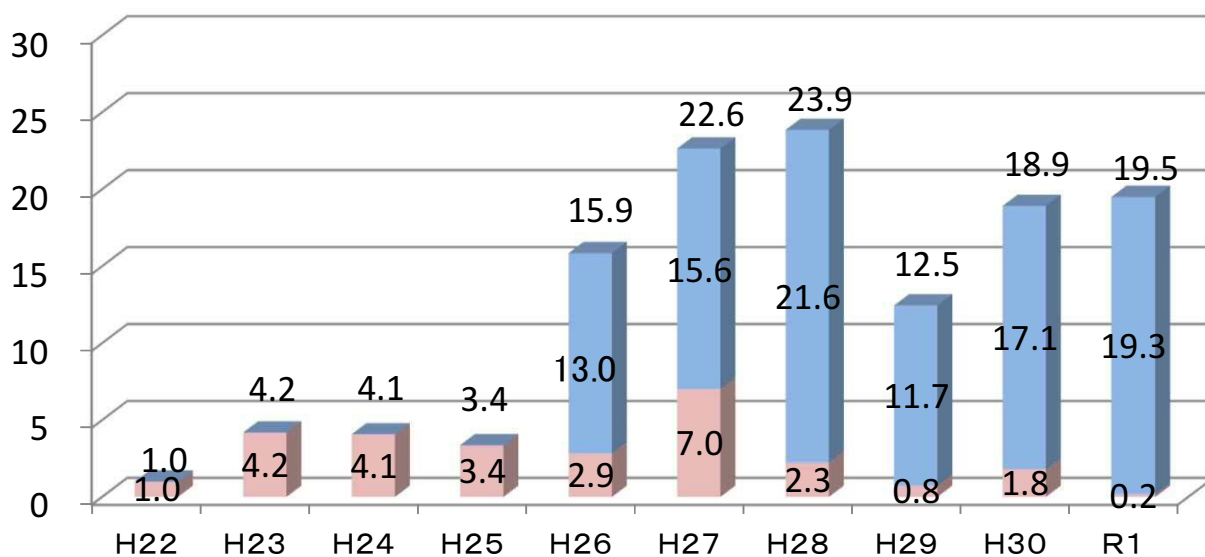
- ★ 一般会計の補正予算は、国庫補助認証の増による約19億3千万円を含む約19億5千万円の増額で、前年度と比較すると約6千万円の増加。
- ★ 企業会計の補正予算は、下水道事業会計における国庫補助認証の増により約10億5千万円の増額。

(単位:千円)

区分	令和元年度 6月補正予算額	平成30年度 6月補正予算額	増減額	増減率(%)
一般会計	1,946,812	1,889,217	57,595	3.0
特別会計	—	—	—	—
企業会計	1,047,434	634,065	413,369	65.2
合計	2,994,246	2,523,282	470,964	18.7

一般会計6月補正予算額の推移

(単位:億円)



■ は、国庫補助事業の認証、経済対策、災害復旧、市税払戻等の経費。 ■ は、左記以外。

※一千万円未満は四捨五入。

2 予算(案)の財源

- ★ 特定財源としては、主に道路整備事業等に伴う国庫補助金や市債などを活用。
- ★ 一般財源としては、平成30年度の決算剰余金(繰越金)を財源とした。

3 主要事業のポイント

(A) 社会基盤整備

2,131,502 千円

(債務負担行為 3,050,000千円)

(内訳) 1,316,502 千円(一般会計分)

815,000 千円(下水道事業会計分)

(債務負担行為 3,050,000千円)

① 社会基盤整備による経済活動の活性化

910,430 千円

★日本平久能山スマートインターチェンジや中部横断自動車道から国際拠点港湾清水港へのアクセス向上を図るため、道路新設改良などを実施。

★中心市街地の渋滞を解消し、都市交通の円滑化を図るため、街路整備(南北の幹線道路整備)などを実施。

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 道路新設改良事業 (財源:国庫補助金 5.5/10、1/2、市債)	道路新設改良事業の実施 ・(国)150号・久能拡幅(清水区蛇塚～駿河区大谷) 実施内容:拡幅工事(2車線→4車線)300m ・(主)清水富士宮線(清水区庵原～伊佐布) 実施内容:橋りょう上部工392m延長 など5路線	635,770
2 街路整備事業 (財源:国庫補助金 5.5/10、1/2、市債)	街路整備事業の実施 ・(都)日出町高松線(駿河区八幡) 実施内容:4車線の街路新設に向けた用地買収等 など3路線	274,660

(国)150号・久能拡幅(清水区蛇塚～駿河区大谷)



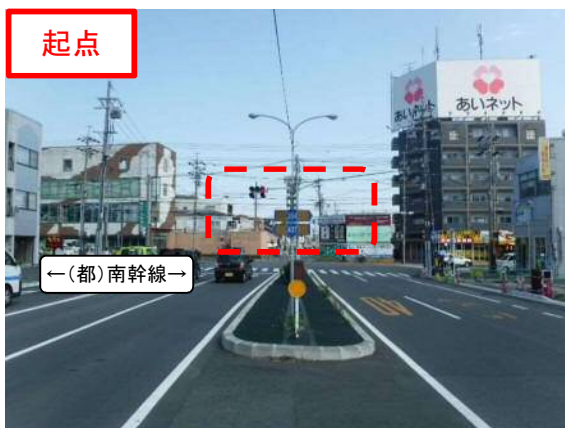
(国)150号・久能拡幅(清水区蛇塚～駿河区大谷)の様子

(主)清水富士宮線(清水区庵原～伊佐布)



(主)清水富士宮線(清水区庵原～伊佐布)の整備の様子

(都)日出町高松線(駿河区八幡)



(都)日出町高松線(駿河区八幡)の街路整備のイメージ

② 社会基盤整備等による安心・安全なまちづくり

1,221,072 千円

(債務負担行為 3,050,000千円)

(内訳) 406,072 千円(一般会計分)

815,000 千円(下水道事業会計分)

(債務負担行為 3,050,000千円)

- ★ 通行車両の安全を確保するため、橋りょうの補修工事や道路の法面对策などを実施。
- ★ ブロック塀の倒壊による被害を防止するため、ブロック塀所有者への普及啓発を実施するとともに、ブロック塀の撤去改善経費を助成。
- ★ 建築物等の耐震化を促進するため、耐震診断経費を助成。
- ★ 大雨による浸水被害を防止するため、下水道施設の雨水幹線の整備などを実施。

(単位:千円)

事業名		主な概要	金額
1	橋りょう整備事業 (財源:国庫補助金 5.5/10、市債)	橋りょうの補修工事などの実施 ・(県)静岡焼津線(駿河区:石部海上橋)など3か所	128,000
2	道路自然災害防除事業 (財源:国庫補助金 1/2、5.5/10、市債)	道路の法面对策事業などの実施 ・(県)大向福士線(清水区大平) 工事内容 法面对策工事 ・(主)梅ヶ島温泉昭和線(葵区:北賤機トンネル) 工事内容 照明のLED化	118,004
3	ブロック塀耐震改修モデル事業 (財源:国庫補助金 10/10)	専門家と地域住民の連携によるブロック塀安全確保モデル事業の実施 ・モデル事業 ブロック塀の調査・点検 地元住民に対する説明会開催 訪問による助成制度の説明等 ブロック塀設置状況マップの作成 ・モデル地域 市内3区から小学校区18学区程度を抽出	10,000
4	ブロック塀等耐震改修事業費助成 (財源:国庫補助金 1/2)	ブロック塀の撤去改善経費に対する助成 ・助成額 撤去 工事費と基準額を比較して少ない額の2/3 基準額:20,000円/m、上限:10万円 改善 工事費と基準額を比較して少ない額の2/3 基準額:38,400円/m、上限:25万円 ・助成件数 (当初見込み) (現時点見込み) 撤去 260件 → 1,260件 改善 5件 → 25件	89,500
5	特定建築物等耐震事業費助成 (財源:国庫補助金 1/2)	昭和56年5月末以前に建築された建築物及び特定建築物の耐震診断経費に対する助成 ・助成額 耐震診断経費と基準額を比較して少ない額の2/3 ・基準額 面積が1,000㎡以下の部分・・・単価(2,060円/㎡)×面積 面積が1,000㎡超、2,000㎡以下の部分 ・・・単価(1,540円/㎡)×面積 面積が2,000㎡超の部分・・・単価(1,030円/㎡)×面積 ・助成件数 (当初見込み) (現時点見込み) 建築物 5件 → 15件 特定建築物 1件 → 18件 ※特定建築物 災害時に重要な機能を果たす建築物、多数の者に危険が及ぶ建築物、原則3階以上かつ1,000㎡以上の建築物(ホテル・百貨店・オフィスビル・学校など)	60,568

(下水道事業会計分)

6	下水道施設浸水対策事業 (財源:国庫補助金 1/2、企業債)	下水道施設の浸水対策事業の実施 ・雨水幹線整備 唐瀬1号雨水幹線など3か所 ・雨水ポンプ場整備 高橋雨水ポンプ場など2か所 (債務負担行為 3,050,000千円)	815,000
---	-----------------------------------	---	---------



石部海上橋の老朽化の様子



法面对策のイメージ



ブロック塀の撤去・改善の様子



整備前

国道150号(静岡市駿河区)

平成16年6月30日豪雨の浸水状況
 10分間最大雨量 18mm
 30分間最大雨量 46mm

床上浸水 80戸
 床下浸水 137戸



整備後

国道150号(静岡市駿河区)

平成28年6月23日豪雨の状況
 10分間最大雨量 18mm
 30分間最大雨量 42mm

床上浸水 なし
 床下浸水 なし

浸水対策施設の整備による被害軽減の状況

(B) 地方創生

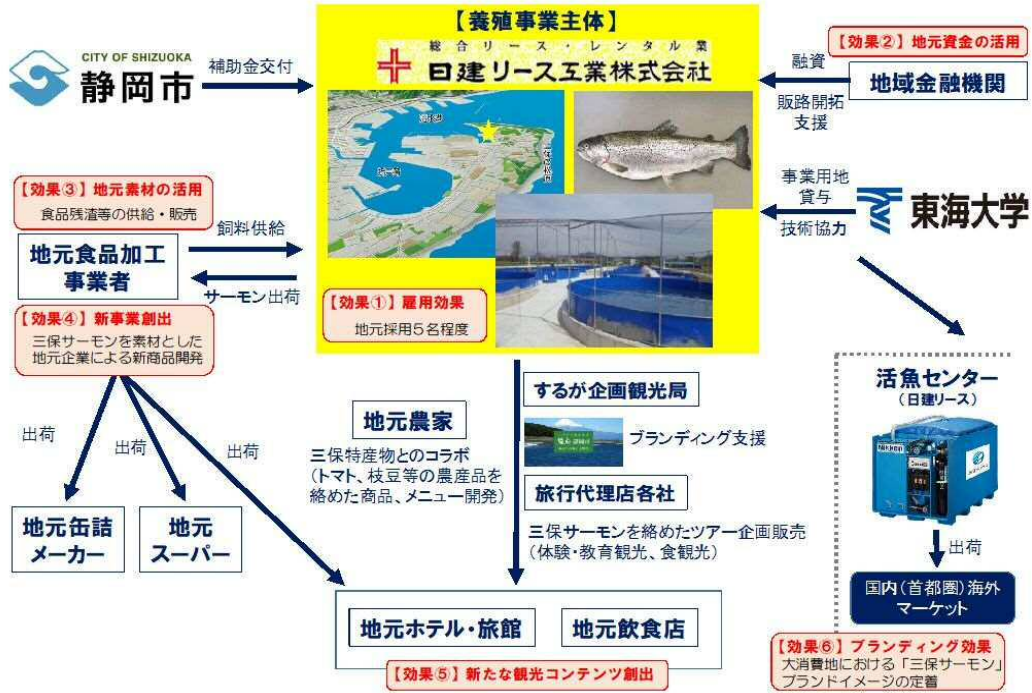
134,372 千円

- ★ 地域経済活性化のため、産学官金が連携を図り事業化を目指してきた、三保の独自資源である地下海水を活用したトラウトサーモン陸上養殖施設の整備に対する助成を実施し、国内初のアニサキスフリーなトラウトサーモンを地域ブランド化することで、食品加工業・観光業等への地域経済循環を創造。
- ★ 交流人口拡大のため、日本平夢テラス完成以降、来訪者が増加している日本平公園において、駐車場不足に対応するための駐車場整備をするとともに、国際交流の場として活用できるよう国内外から来静される要人方に記念植樹をして頂く記念植樹エリアを整備。
- ★ 定住人口拡大のため、コミュニティ型シェアオフィス「WeWork」を活用し、首都圏企業の誘致に向けたニーズ調査とセミナーを実施。

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 地域経済循環創造事業費助成 (財源:国庫補助金 1/2)	<p>三保の地下海水を活用したトラウトサーモン陸上養殖施設の整備に対する助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付先 日建リース工業株式会社 ・整備場所 三保地区(東海大学三保文化ランド跡地) ・敷地面積 約4,500㎡ ・整備内容 養殖施設(直径7m水槽2基、5.5m水槽8基) × 2棟 <ul style="list-style-type: none"> ・出荷開始 令和2年6月予定 ・出荷商品 国内初のアニサキスフリーなトラウトサーモン ・生産量 令和6年度に約55t(予定) (令和6年度まで段階的に生産量拡大) <p>※トラウトサーモン 海水で養殖された「ニジマス」の総称</p> <p>※アニサキスフリー 海産魚介類は、アニサキス(寄生虫)の幼虫が寄生しており、アニサキスは加熱や冷凍で死滅する。 地下海水には、アニサキスが存在しないため、活魚での流通が可能となる。</p>	40,000
2 日本平公園整備事業 (財源:国庫補助金 1/2、市債)	<p>日本平公園整備の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車場整備(令和3年度までの段階整備) 場 所 駐車場ゾーン(日本平ホテル前) 面 積 約6,000㎡ 駐車台数 180台 供用開始 令和2年度:90台分、令和3年度:90台分 ・記念植樹エリア整備 場 所 平原ゾーン 面 積 約1,800㎡ 植樹可能数 10~20本 	91,100
3 「WeWork」を活用した 企業誘致推進事業 (財源:国庫補助金 1/2)	<p>コミュニティ型シェアオフィス「WeWork」を活用した首都圏企業の誘致等の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「WeWork」メンバー企業を対象とした地方拠点設置等に係るニーズ調査 調査対象企業数 1,000社(予定) 調査内容 地方でのサテライトオフィス等の開設や本市への事業進出等に関する意向 ・首都圏での企業誘致セミナーの開催 内 容 市の助成制度や立地環境のPR、市内企業との共同事業の募集など 開催回数 2回 <p>※本市は昨年10月から都内の「WeWork」に入居し、本市のシティプロモーションや市内企業のビジネスマッチングのための情報発信、イベントの開催などを実施</p>	3,272

地域経済循環創造事業費助成



トラウトサーモンの地下海水養殖事業による地域経済循環のイメージ

日本平公園整備事業



日本平公園整備のイメージ

「WeWork」を活用した企業誘致推進事業

「WeWork」とは

- ・世界27か国、425カ所で展開するシェアオフィス
- ・メンバーは40万人以上(平成31年1月現在)
- ・日本には平成30年2月に進出。都内に12拠点を開設
- ・大手・中小・ベンチャー企業など多様な企業・人材がメンバーとなり、ビジネスネットワークを形成



「WeWork」での本市主催イベントの様子(H30.11.28開催)

(C) 共生社会

11,780 千円

- ★「出入国管理及び難民認定法」の改正により、就労を目的とする新たな在留資格が創設されたことに伴い、増加する外国人への支援を行う多文化共生総合相談センターを設置・運営することで、多文化共生社会を実現。
- ★女性の活躍を推進するため、女性消防吏員の登用率の向上を目指し、ラッピングバスを活用した女性消防吏員の募集・PR事業を実施。

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 静岡市多文化共生総合相談センター整備・運営事業 (財源:国庫補助金 10/10、1/2)	在留外国人への情報提供や生活相談等に対応する多文化共生総合相談センターの設置・運営 ・相談窓口 3区役所に設置(駿河区は週1日開設) ・対応言語数 14言語 ※対応言語 英語、タガログ語(フィリピン)、スペイン語、ポルトガル語、中国語、フランス語、ベトナム語、日本語、韓国語、ネパール語、タイ語、インドネシア語、ヒンディー語、ロシア語 ※静岡市における外国人人口の推移(各年度末時点) 平成27年度:7,958人 → 平成30年度:9,879人	9,800
2 女性消防吏員確保対策事業 (財源:国庫委託金 10/10)	ラッピングバスを活用した女性消防吏員の募集・PR事業の実施 ・掲出場所 静鉄バス 車体外側面 1台 ・運行エリア 商業施設や大学付近の5路線 ・運行期間 令和元年8月上旬から令和2年1月末まで ※静岡市消防吏員数(平成31年4月1日現在) 女性消防吏員数33人 (消防吏員総数1,034人)	1,980



多文化共生総合相談センターでの相談イメージ



女性消防吏員の活躍の様子

(D) その他

15,820 千円

★桜えびの記録的な不漁に伴い、漁業者支援として、操業の多様化を由比港漁協と連携して検討するため、由比蒲原沿岸の漁場環境調査を実施するとともに、商工事業者支援として、桜えび関連商工事業者が金融機関から借り入れる運転資金などの利子を軽減するための助成及び事業の多角化などの経営強化に対する支援を実施。

(単位:千円)

事業名	主な概要	金額
1 由比蒲原沿岸漁場環境調査事業	由比蒲原沿岸の漁場環境調査の実施 ・調査内容 由比蒲原沿岸の海底地形や海底堆積物の調査による操業に適した場所や魚種の分布の把握 ・調査方法 ビデオによる映像調査 底質調査 (船上・潜水による採泥、分析 10か所) 水質調査 (船上からの採水、分析 10か所)	8,000
2 桜えび関連商工事業者 経営改善・経営強化事業	桜えび関連商工事業者(食品加工業・飲食サービス業)の 経営改善・経営強化に向けた支援の実施 1 資金調達支援事業 ・小規模事業者経営改善資金利子補給事業(拡充) 小規模事業者を対象とした運転資金等の借入れに対する 既存の利子補給制度の利子補給期間の延長 融資対象 桜えび関連商工事業者のうち 小規模事業者 融資限度額 2,000万円 融資利率 1.1% うち利子補給率 1.0% 利子補給期間 1年 → 2年に拡大 ・桜えび不漁対策資金利子補給事業(新規) 中小企業を対象とした運転資金の借入れに対する利子 補給及び信用保証料の助成制度の新設 融資対象 桜えび関連商工事業者のうち中小企業 融資利率に対する補助率 1/2 信用保証料に対する補助率 3/4 2 経営強化支援事業 ・桜えび関連商工事業者向け経営セミナー 実施内容 事業の多角化に向けたセミナー・意見交換 実施回数 2回 ・経営強化事業費補助金 補助対象 桜えび関連商工事業者が実施する 新たな事業計画の策定、新商品開発など 補助率 2/3 補助上限 50万円	7,820



由比港における出漁の様子